

指 導 室

教 職 員 係
指 導 係

教 職 員 係

1 職員の状況

(1) 小学校

10. 5. 1現在 (単位：人)

学校	教科等	校	教	全	理	音	図	家	養	心	日	事	合	指
		長	頭	科	科	楽	工	庭	護	障 学級	本語 学級	務	計	導 主事
一 小		1	1	17		1	1	1	1	3	2	1	29	1
二 小		1	1	20	1	1	1		1	2		1	29	
三 小		1	1	18	1	1	1		1			1	25	
四 小		1	1	12	1	1			1			1	18	
五 小		1	1	12	1	1	1		1			1	19	
六 小		1	1	16	1	1	1		1			1	23	
七 小		1	1	18	1	1	1		1			1	25	
合 計		7	7	113	6	7	6	1	7	5	2	7	168	1

(2) 中学校

10. 5. 1現在 (単位：人)

学校	教科等	校	教	国	社	数	理	音	美	保・体		技	家	英	養	心	事	合	指
		長	頭	語	会	学	科	楽	術	男	女	術	庭	語	護	障 学級	務	計	導 主事
一 中		1	1	4	3	4	3	2	2	2	1	1	1	3	1	1	1	31	1
二 中		1	1	4	3	4	3	2	2	2	1	1	1	3	1		1	30	
三 中		1	1	3	3	3	2	1	1	1	1	1	1	3	1		1	24	
合 計		3	3	11	9	11	8	5	5	5	3	3	3	9	3	1	3	85	1

2 人 事

平成10年度中に異動した教職員

(1) 小学校

事 由	職 名	人 員
転 出	教 諭	18 人
	事 務	1
	栄 養 士	2
退 職	校 長	1
	教 諭	5
転 入	校 長	1
	教 頭	18
	栄 養 士	1
採 用	産休補助教員	4
	育休補助教員	5
	講 師	8

(2) 中学校

事 由	職 名	人 員
転 出	教 諭	13 人
退 職	校 長	1
	教 諭	1
転 入	校 長	1
	教 諭	10
	事 務	1
採 用	産休補助教員	2
	育休補助教員	1
	講 師	23

3 給 与 等

市立小・中学校教職員給与等のうち、給料、諸手当、講師報酬については、本市から提出された給与関係通知書に基づき、東京都より支給されるが、教職員旅費については、東京都から本市に執行委任された予算で支給事務を行っている。

平成10年度中に執行した予算の額は、次のとおりである。

教職員旅費

区 分	延 人 員	執 行 委 任 額	決 算 額
小 学 校	1,315 人	7,682,000 円	7,188,866 円
中 学 校	618	5,634,000	4,646,465
合 計	1,933	13,316,000	11,835,331

指 導 係

1 指導関係事業

(1) 学校訪問

- ・指導主事が随時訪問し、学校長をはじめ教職員と協議懇談することにより、学校のかかえる問題点を解明し、指導・助言をした。
- ・要請により研究会等に出席し、指導・助言をした。

(2) 研修会

平成10年度は、次の研修会を開催し、教職員の資質の向上を図った。

ア 学校経営研修会	2回
イ 教頭研修会	4回
ウ 人権尊重教育研修会	3回
エ 健康安全教育研修会	2回
オ 道徳教育研修会	2回
カ 学級経営研修会	3回
キ コンピュータ実技研修会	12回
ク 初任者研修会	20回
ケ 現職研修Ⅰ部	6回
コ スクールカウンセラー研修会	6回
サ 心身障害教育研修会	1回
シ 進路指導研修会	1回
ス 国際理解教育研修会	1回

(3) 音楽鑑賞教室

市立小・中学校児童・生徒の音楽鑑賞教室を、オーケストラ・合唱両部門それぞれ1回ずつ市民会館において開催した。

(4) 演劇鑑賞教室

市立小・中学校児童・生徒の演劇鑑賞教室を、次のとおり①は自校体育館、②、③は市民会館において開催した。

小学校 ①(有)いちょう座

演目 「リーダーズ・シアターお話しがいっぱい」 7ステージ

②劇団 (株)オールスタッフ

演目 「ルドルフとイッパイアッテナパートⅡ」 2ステージ

中学校 ③劇団 仲間

演目 「乞食と王子」 2ステージ

(5) 教育研究奨励、教育研究委託及び事業委託

教育研究奨励をするとともに教育研究及び事業を委託し、教職員の使命の自覚を促すとともに、資質の向上を図った。

ア 教育研究奨励

(ア) 福生市教育研究奨励校

福生第二中学校

研究主題「豊かな心を持ち、自ら実践できる生徒の育成」

福生第三小学校

研究主題「生き生きと学び、生活する児童を育てる」

(イ) 校内教科等研究校

福生第二小学校

研究主題「自ら学ぶ力を伸ばす児童の育成」

福生第五小学校

研究主題「学校図書館の効果的な運用を目指して」

福生第六小学校

研究主題「自ら考え、実践していく力を育てるための指導の工夫」

(ウ) グループ及び個人研究

6 グループ（福生第一小学校・特別活動研究グループ、福生第二小学校・第二小学校心身障害教育研究会、福生第五小学校・第五小学校国語研究部、福生第五小学校・第五小学校図書館部、福生第五小学校・福生市図工教育研究会、福生第三小学校・福生市音楽科教育研究会）

8 人（6 人の教職員《東京都教育研究員等を含む。》と 2 人の指導主事）

イ 教育研究委託

(ア) 学校経営研究委託（校長会、教頭会）

(イ) 教科領域等研究委託（教務連絡会、生活指導連絡会）

(ウ) 心身障害教育研究委託

(エ) 社会科副読本作成研究委託

(オ) 人権尊重教育推進研究委託

(カ) コンピュータ教育推進研究委託

(キ) ボランティア活動推進教育研究委託

(ク) 国際理解教育研究委託

ウ 事業委託

(ア) 中学校進路指導委託

(イ) 演劇鑑賞教室委託

(ウ) 音楽鑑賞教室委託

(6) 指導関係資料の刊行

ア 指導要覧

イ 研究紀要

ウ 福生市の地図

(7) 心身障害教育の推進

ア 心身障害学級在級人数

10. 5. 1現在

学 級 名	児童・生徒数
一小心身障害学級（ひまわり学級）	9 人
二小心身障害学級（くまがわ学級）	8
一中心身障害学級（ 8 組 ）	2

イ 心身障害教育運営委員会

心身障害教育の振興と充実を図るため、市立小・中学校の校長、教諭、PTA会長等を構成員として、心身障害教育運営委員会を設置しており、平成10年度は、2回開催した。

また、運営委員会の目的達成のため実行委員会及び庶務担当会議を各5回開催した。

(8) 外国人英語教育指導員

国際理解教育推進の一事業として外国人英語教育指導員を配置し、英語の授業において、指導員が担当教諭の助手として発音を中心に生徒を指導した。

・指導時間 407時間

2 教育相談

(1) 教育相談（来室）状況

ア 教育相談件数

(単位：件)

相談内容		学年等															小計		合計							
		幼児		小1		小2		小3		小4		小5		小6		中1		中2		中3		高校有職				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
性格・行動に関するケース	登校拒否	1		1				1	1	2				2	1	1	3	1	5	1			13	7	20	
	集団不応学	1		1		3		2	1	1					1			2	1					9	4	13
	意落ち着きなし																	4			1			1	4	5
	非行傾向					1					1								3					1	4	5
精神・神経に関するケース	言葉の障害	1																						1		1
	神経症																									
知能・学業に関するケース	知恵おくれ																									
	学習法等										1		1		1	1								3	1	4
進路・適性に関するケース	就学相談																							1		1
	一般進路																			1	3			3	1	4
いじめ				1		1				1				1			3	2		1				3	7	10
その他		2		3				1		2	3		1	1	2	1	1	15	3	1		1		13	24	37
合計		5		6	2	3	1	3	2	3	7	2	1	2	5	3	3	7	28	12	3	2	1	48	53	101

イ 終結までの延面接回数

区分	回数	1回	2	3	4	7	9	14	19	合計
件数	延面接回数	69件	15	5	4	3	3	1	1	101
	延面接回数	69回	30	15	16	21	27	14	19	211

ウ 終結までの延電話回数

区分	回数	1回	2	3	合計
件数 (内数)	延電話回数	4件	1	2	7
	延電話回数	4回	2	6	12

(2) 電話相談状況

ア 電話相談件数

(単位：件)

相談内容		学年等															小計		合計									
		幼児		小1		小2		小3		小4		小5		小6		中1		中2		中3		高校有職						
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
性格・行動に関するケース	登校拒否							1										2	1	1	1			3	3	6		
	集団不応学							1																1		1		
	意落ち着きなし																											
	非行傾向					1					1										1				2	1	3	
精神・神経に関するケース	言葉の障害																											
	神経症																											
知能・学業に関するケース	知恵おくれ																											
	学習法等																											
進路・適性に関するケース	就学相談																											
	一般進路																											
いじめ																												
その他				4		2		1		1										2	1				2	1	3	
合計				4		3		1	1	2		1							2	3	2	2	1	2	1	18	7	25

イ 終結までの延電話回数

区分	回数	1回	2	3	5	合計
件数	延電話回数	21件	1	2	1	25
	延電話回数	21回	2	6	5	34